

平成29年度第2回兵庫県がん診療連携協議会
幹事会 平成30年2月22日(木)

「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」 の運営状況

脇本 裕

広 報

・兵庫医科大学
・兵庫県産婦人科学会
・兵庫県がん診療連協議会
・日本がん生殖医学会
のHPより「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」の利用方法をリンク

兵庫医科大学 産科婦人科
HYOGO COLLEGE OF MEDICINE
DEPARTMENT OF OBSTETRICS AND GYNCOLOGY

トップページ | サイトマップ | 関連病院

外来案内
Outpatient

教授挨拶 | 教室の紹介 | 総合周産期母子センター | 外来案内 | スタッフ紹介 | 診療実績 | 研究業績 | 入局案内 | アクセス

「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」の利用方法

兵庫県がん・生殖医療ネットワークでは、実際の運用を平成28年3月1日より行っています。

- 『兵庫医科大学病院「妊孕性温存」相談申込書』
- 『兵庫医科大学病院「妊孕性温存」相談室への紹介要領』
- 『兵庫医科大学病院で「妊孕性温存」相談を御希望の患者さんへのご案内』

御利用の際は上記のファイルをダウンロードして印刷し、原疾患の主治医の先生に『兵庫医科大学病院「妊孕性温存」相談申込書』に必要事項を記入のうえ、地域医療・総合相談センター宛にファクス(FAX:0798-45-6002)してもらってください。
患者さま本人から予約はできません。

<http://www.hyo-med.ac.jp/department/obgy/outpatient/index6.html>

▲ ページの先頭に戻る

兵庫県

特定非営利活動法人
日本がん・生殖医学会

日本がん・生殖医学会のホームページでもご覧いただけます。

■「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」兵庫県モデル

「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」について

代表世話人 奥原 浩平

がんの罹患率は近年増加傾向にありますが、悪性腫瘍に対する診断法や機学的治療法の進歩により、がん患者の生存率は飛躍的に向上し、たいへん喜ばしいことに多くのがん患者が病を克服できる時代になりました。

ところで女性のがんの10%程度は、45歳以下で発症しています。従ってがんに対する治療法の進歩で病は克服できますが、骨髄腔への放射線療法や、卵巢再性の強い抗がん剤による治療による影響で、卵巢機能が低下して妊孕性が消失する場合があります。

そこでがん治療を行う前に、妊孕性温存法を考慮することが一般的になってきました。このうち卵子や胚の凍結保存法は、既に不妊治療で広く行われている体外受精の技術を利用します。また最近では卵巣組織の凍結保存という方法も注目されています。

がんを宣告された方々に對し、限られた期間内で正確な情報を提供する必要性があります。そこでがん治療チームと、妊孕性温存を担当する生殖医療チームの密接かつ迅速な連携が必要とされ、兵庫県でも平成28年1月に「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」を開設しました。

平成28年には43名の若年がん女性にカウンセリングを実施しましたが、このうち県内から39名、県外から4名でした。年齢は17～46歳でした。原疾患は乳がんが20名で最も多く、続いて悪性リンパ腫6名、卵巢がん6名、白血病2名、直腸がん2名、その他のがん7名でした。

カウンセリング後に妊孕性温存を希望された方は34名(79.1%)でした。このうち卵子凍結希望者は19名で、14名に凍結可能でしたが、化学療法後の2名と高年齢(44～46歳)の3名の方は、残念ながら卵子を回収できませんでした。雙卵卵凍結希望者は15名で、全員で凍結できました。2017年に入ってから、6名の方に卵巢凍結を実施しました。

一方、若年がん男性に対する精子凍結につきましても、泌尿器科医と連携し、本ネットワークでカウンセリングや凍結を実施していくシステム作りを進めています。

参考文献

- 奥原浩平、他：若年がん女性に対する医学的適応による妊孕性温存の現状と課題。産婦人科の実験66: 915-921, 2017.
- Wakimoto Yu, et al.: Fertility preservation for adolescent and young adult women in Hyogo College of Medicine College Hospital. Acta Med. Hyogo 42: 101-107, 2017.

「兵庫県がん・生殖医療ネットワーク」の利用方法

兵庫県がん・生殖医療ネットワーク事務局
幹事長 阪本 裕

兵庫県がん・生殖医療ネットワークでは、実際の運用を平成28年3月1日より行っています。

- ① 兵庫医科大学病院「妊孕性温存」相談申込書
- ② 兵庫医科大学病院「妊孕性温存」相談室への紹介要領
- ③ 兵庫医科大学病院で「妊孕性温存」相談を御希望の患者さんへのご案内

御利用の際は原疾患の主治医の先生に『兵庫医科大学病院「妊孕性温存」相談申込書』に必要事項を記入のうえ、地域医療・総合相談センター宛にファクス(FAX:0798-45-6002)してもらってください。

広 報

兵庫県がん診療連携協議会

文字の大きさ 大 標準
お問い合わせ トップページ

兵庫県がん診療連携協議会について 協議会・幹事会開催記録 がん診療連携拠点病院とは これまでの活動報告 今後の予定

兵庫県内のがん診療連携拠点病院 兵庫県関連 がん関連情報 全国がん(成人病)センター協議会関連

兵庫県内のがん診療連携拠点病院
→ 地域がん診療連携拠点病院のページをご覧ください。

兵庫県関連

- 兵庫県のホームページ
- 兵庫県病院局
- 兵庫県健康福祉部
- 兵庫県医師会
- 財団法人 兵庫県健康財団
- 兵庫県保健医療計画について
- 兵庫県がん対策推進計画
- 第3次ひょうご対がん戦略推進方策
- 社団法人 兵庫県歯科医師会
- 社団法人 兵庫県看護協会
- 社団法人 兵庫県薬剤師会
- 公益社団法人 兵庫県放射線技師会
- 社団法人 兵庫県臨床検査技師会
- ひょうごがん患者連絡会
- 兵庫県がん・生殖医療ネットワーク

がん診療連携拠点病院
兵庫県がん地域連携バス
兵庫県緩和ケア研修会
兵庫県がん対策推進計画
兵庫県がん登録情報
がん相談支援センター一覧
関連情報リンク

1. 柴原浩章、他：若年がん女性に対する医学的適応による妊孕性温存の現状と課題。産婦人科の実験66: 915-921, 2017.
2. Wakimoto Y., et al. : Fertility preservation for adolescent and young adult women in Hyogo College of Medicine College Hospital. Acta Med. Hyogo (in press)

【その他資料はこちらでご確認いただけます】

【→詳細及びダウンロード】(PDF形式) (ファイル名: file.pdf)

兵庫県がん・生殖医療ネットワーク
Hyogo oncofertility network

兵庫県がん・生殖医療ネットワークでは、実際の運用を平成28年3月1日より行っています。御利用の際は原疾患の主治医の先生に『兵庫医科大学病院「妊孕性温存」相談申込書』に必要な事項を記入のうえ、地域医療・総合相談センター宛にファクス(FAX: 0798-45-6002)していただいでください。患者さま本人から予約はできません。

【書式ダウンロード】

- 「兵庫医科大学病院「妊孕性温存」相談申込書」.pdf
【→詳細及びダウンロード】(PDF形式) (ファイル名: file1.pdf)
- 兵庫医科大学病院「「妊孕性温存」相談室への紹介要綱.pdf
【→詳細及びダウンロード】(PDF形式) (ファイル名: file2.pdf)
- 兵庫医科大学病院で「妊孕性温存」相談をご希望の患者さんへのご案内.pdf
【→詳細及びダウンロード】(PDF形式) (ファイル名: file3.pdf)

兵庫県がん・生殖医療ネットワーク 第3回講演会

ご興味のある方はぜひご参加ください。(事前申し込み不要)

兵庫県がん・生殖医療ネットワーク

第3回講演会 開催のお知らせ

日時：平成30年2月16日(金) 19:10~20:20
場所：兵庫医科大学西宮キャンパス(西宮市武庫川町1-1)
9号館5階 9-2 講義室
【連絡先】兵庫医科大学産科婦人科学講座医局 TEL 0798-45-6481
参加費：2000円



19:10~19:20

開会挨拶 : 「兵庫県がん・生殖医療ネットワークの現状報告」
兵庫医科大学 産科婦人科 助教 藤本 裕

19:20~20:20

特別講演 : 「若年悪性腫瘍疾患患者に対する妊孕性温存—がん・生殖医療 up date」

座長：兵庫医科大学 産科婦人科 主任教授 柴原 浩章

演者：埼玉医科大学 総合医療センター 産婦人科

教授 高井 泰 先生

がん・生殖医療に、興味をお持ちの方の多くのご参加をお待ちしております。
当日は、ご参加頂いた確認のため、ご施設名、ご芳名のご記憶をお願い申し上げます。なお、ご記憶頂
いたご施設名、ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供のために利用させて頂くことがござ
います。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

兵庫県がん・生殖医療ネットワーク 事務局 兵庫医科大学 産科婦人科学講座

〒663-8501 西宮市武庫川町1-1 TEL 0798-45-6481 FAX 0798-46-4163

Email hyogoo@hyo-med.ac.jp

・第3回講演会



平成30年2月16日(金)
(19:10~20:20)
兵庫医大:9-1講義室

今後の課題

1. 地域性

県中北部、淡路島などの居住者には不便

2. 費用

未婚の場合は特定不妊治療費補助の対象外
卵巣凍結も自費診療

3. 男性がん患者に対する妊孕性温存

本ネットワークの対象患者に男性を含める予定